2017～18年度　D-2700　No. 29　2018年4月27日

小倉ロータリークラブ 週報

ＲＩテーマ：“ロータリー：変化をもたらす”

ＲＩ会　長：イアン H.S. ライズリー　氏
(所属：サンドリンガム RC)

地区テーマ：“拡がりは変化をもたらします ”

地区ガバナー：安増 惇夫 氏(所属：宗像 RC)

クラブテーマ：“ロータリーの輪を拡げる ”

会長　荒木　英生　／　幹事　合馬　誠一

表紙写真(テーマ/ビューティフルシティ TOKYO 2018)
　GINZA　SIX の地下２階のフードフロアの一角には、ワインのエノテカの旗艦店があります。歴代ムートンのマグナムをディスプレイしている裏側には、ワインとチーズのイートインコーナーもあり、銀ぶらカップルの秘密のデートスポット？　※補足写真を最終頁に掲載しています。　　【撮影：辰巳会員　東京にて】

例会場　リーガロイヤルホテル小倉　TEL０９３（５３１）１１２１　≪報告に関して、敬称略≫
例会日　毎週金曜日　１２：３０～１３：３０　**事務局 e-MAIL**：krpc@rid27.jp
事務局　北九州市小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F　**TEL**（５３１）１７２７　**FAX**（５２２）４３３３
会報･雑誌 委員会　委員長：増田 雄一　　副委員長：豊川 智彰
委　員：高取 亮・村上 公幸・渡邉 昌春・松田 恵作・辰巳 和正

四つのテスト 1.**真実**かどうか　2.みんなに**公平**か　3.**好意と友情**を深めるか　4.**みんなのためになる**かどうか

本日の例会　第３３５４回
・ロータリーソング“四つのテスト”
・地区協議会報告

第３３５３回　例会　記録

４月２０日（金）普通例会
・ロータリーソング“それでこそロータリー”
・卓話　(公財)がんの子どもを守る会
　　九州北支部　代表幹事　山本　章子　氏

会長の時間

荒木　英生　会長

４月も半ばを過ぎましたが、4 月は色々なものの価格が上がったり、社会保障費が改訂されたりします。診療報酬も 2 年おきに 4 月に改定になります。新しい手術の定価が決まったり、主に下がったりすることが多いのですが、既存の検査代や手術代が変わります。今回は、オンライン診療代という項目が新しく設定されました。色々な細かい制約があり、おいそれとはできないのですが、要はスマホを使ったテレビ会議式の診察です。皮膚の病気がイメージしやすいかもしれませんが、病気の場所をスマホに映してその状態を医師が見て診断して薬を出したり、患者さんと対面で容態を問診したりすることが想定されているようです。もちろん初めて診察を受ける人はだめですし、薬の処方箋は偽造を防ぐためだと思いますが、郵送で送ります。ただ直接診察しないのは何となく不安を感じます。ゆくゆくは、広い分野でまず画像をワトソンのようなコンピューターで解析して、あたりを付けてから必要な検査治療に進むというようなことすらありえそうです。

幹事報告

合馬　幹事

・明日は地区協議会です。出席される方は宜しくお願いいたします。なお、来週の例会にて 3 分間程度の報告をしていただきますので、その準備もお願いいたします。
・来週は、例会終了後に、「次年度の役員及び委員長・副委員長会議」を行います。会場は例会と同じ部屋です。ご担当の方は来週ご出席をお願い致します。
・ロータリー情報研究会より、新しいロータリー情報冊子のご案内がきましたので、皆様に回覧しています。ご希望の方は、注文書にご記入下さい。

出席報告

末廣　副委員長

2017 年 7 月 1 日：63 名でスタート

	会員数	出席者数	ﾒｰｸｱｯﾌﾟ	出席率
当日の出席	67 名	40 名	―	67.80%
先週の出席	67 名	42 名	22 名	95.16% 修正後

◆ゲスト　　　2 名
・山本　章子　氏（卓話者）
・厳　　子龍　氏（米山奨学生）
◆ビジター　　2 名
・高尾　清一郎　氏（小倉南）
・内藤　法徹　　氏（小倉西）
◆名誉会員　　1 名
・松元　照仁　氏

ニコニコ献金

高山　SAA

15,174 円　：累計金額　552,258 円

高尾　清一郎　様（小倉南 RC）

本日お伺いしました。所用により出席がかなわず、また小倉の皆様のお世話になります。今後とも宜しくお願いします。

内藤　法徹　様（小倉西 RC）

いつもお世話になります。

原田　光久　君

16 日(月)のカトー歯科のあと、思いついて記念病院の眼科に行った。「予約なし」のせいかとても時間がかかった。夕方 E-table の南国酒家での会合は、とても良かった。荒木会長と日銀の緒方支店長に挟まれた席だった。暫く話していて会長も眼科だ、記念病院でなくこっちに行くべきだったろうと思った。17 日(火)の昼に、小倉工業クラブの火金合同例会というもので、緒方支店長の講話を聴いた。18 日(水)の夕方に、リーガの龍鳳で中学の同期生の集まりに出た。飲み過ぎたのか歯の痛みが戻って来た。

辰巳　和正　君

4 月 15 日の博多ヨットクラブの第 2 戦となる湾内レースは、18 チームの参加で 2 着、修正タイム 1 位で優勝しました。ゲストの緒方支店長さんにもエンジョイしてもらいました。

森　浩明　君

①がんの子どもを守る会の山本さん、ようこそ小倉 RC へ。小児がんの子どもたちの話やゴールドリボンの話をよろしくお願いします。
②所用にて本日は欠席させて頂きます。すいません。

佐竹　信也　君

本日「ワンコインコンサート」に関するご案内の文書とチラシをお届けしています。どうぞよろしくお願いいたします。

E テーブルの皆様

4 月 16 日の E テーブル会合のお釣りをニコニコします。

委員会報告

社会奉仕委員会　　　　佐竹委員

明日は第 3 土曜日、恒例の早朝清掃の日です。朝 6 時から小倉駅南口にご集合下さい。お車でお越しの方はステーションホテルの駐車場が利用できます。開場前になりますが、係の方がゲートにおられますので、「RC の者です」とお声をおかけ下さい。

卓　話

(公財)がんの子どもを守る会

九州北支部　代表幹事　山本　章子　氏

『娘の病気と小児がんを取り巻く現状』

2008 年に 9 歳で娘が小児がん（急性リンパ性白血病）を発症しました。その後、九州がんセンターに入院し、化学療法、放射線療法で治療しました。現在大学 2 年生になり、1 年に 1 回の定期検査を受けながら元気に過ごしています。

私は娘が投薬治療中に、九州がんセンターで小児科親の会「大きな木」を立ち上げました。その後、がんの子どもを守る会九州北支部で幹事として活動を始めました。親の会は、先輩お母さんとして茶話会をしながらご家族の話を聞いたり、ベッドや自転車の貸出しをしたりすることからスタートしました。娘が病気になった時、あまりに重い病気だったためショックで何を相談していいか、誰に話せばいいかなど大変悩みました。そこで、同じ経験をした人になら素直に話せるのではと思い、立ち上げを決意しました。

娘の治療は数々の合併症との闘いでした。抗がん剤、鎮痛剤、ステロイド、全ての薬剤で何かしらの重篤な合併症になりました。その都度、専門の先生のいる病院へ受診、転院をしながらどうにか退院しました。退院後も不安定な状態で、何度も検査のため病院へ検査に行きました。もちろん、再発の心配を 5 年間しなくてはなりません。子どもが抗がん剤や放射線、骨髄移植などを行うことで晩期合併症という、のちに出てくる様々な症状や二次がんなどの心配もあります。治療が終われば全てが終わりではないというのが、この病気の大変なところでもあり

ます。子どもや家族の精神的負担は計り知れないものとなるのです。私も娘と、どうすれば病気とともに生きられるかを何度も話し合ってきました。時には入院仲間の死を伝えなくてはならず、辛く泣く日もありました。
　学校、就職、結婚などまだまだ乗り越えていかなければならないことはたくさんあります。現在、小児がんは 70%ほど治ると言われ、社会にはたくさんの小児がん経験者が大人になって生活しています。頻繁な通院をしなくてはならないこともあり、就職先の理解も必要です。体力低下、成長障害、不妊など様々なものを背負い大人へとなるのです。私たち家族は娘の病気をきっかけに、生きることの大変さや命の素晴らしさを学ぶことができました。子どもたちの頑張りをどうか社会の皆さまに知っていただき、小児がんへの理解へと繋げていけるよう今後も活動を続けていこうと思っています。

米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・原田　光久

合計	**累計金額（2017-18 年度）**
3,000 円	449,000 円

小倉駅前早朝清掃　報告

日　時：4 月 21 日（土）　6 時 10 分～
参加者：荒木、原田(光)、村上(充)、小島、松本、
　　　　松永、村上(公)、渡邉、佐竹、伊井、宮島、
　　　　金子、東山(前小倉工業高校 IAC 顧問)

　凄い！　参加者 12 名、荒木年度最多参加者となった早朝清掃でした。小倉東 RC、小倉商業高校との早朝清掃は清々しい春の朝、小倉駅周辺のゴミはみるみる内に無くなり、今日、小倉駅周辺に観光や休日を楽しむ、観光客、新社会人、新赴任者の皆さんにきれいな小倉を喜んでいただけると思います。やっぱり早朝清掃は、終わった後が幸せな気持ちになれます。

【報告者：松永】

ROTARY NEWS

ロータリー財団：10 年連続で 4 つ星の最高評価

　ロータリー財団はこの度、慈善団体の格付けを行う独立機関「Charity Navigator」から、10 年連続で 4 つ星の最高評価を受けました。
　財団は評価で満点を記録しており、財務、説明責任、透明性が高く評価されました。これは、財団によってご寄付が活用され、プログラムと業務が維持され、健全なガバナンスと管理運営が行われていることを示しています。Charity Navigator は、次のように評しています。
「当機関が格付けを行っている慈善団体のうち、10 年連続で 4 つ星評価を受けている団体はわずか 1%です。この評価により、ロータリー財団が米国内の他の慈善団体より優れ、信頼性の高い団体であることが実証されています」　18-Jan-2018

表紙写真、「エノテカ」の入口風景です。

【次回例会予告】

5 月 13 日（日）　奉仕例会
・春の清掃登山例会（足立山麓）

5 月 18 日（金）普通例会
・国歌斉唱
・ロータリーソング　“奉仕の理想”
・青少年関係の卓話
　第 2700 地区インターアクト副委員長
　林　寛之　氏
　『青少年奉仕について』